ソニー・太陽株式会社
インクルージョン・ワークショップ

開催日　：2019 年 8 月 3 日　開催地：大神地区公民館
主　催　　：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団
参加者　：大分県速見郡日出町大神地区の小学生７名
指導員　：ソニー・太陽株式会社 3 名

ソニー・太陽は、全社員の約 70 パーセントを障がいのある社員が占めるソニーの特例子会社でソニー圏では国内におけるマイクロホン基幹工場です。

インクルージョン・ワークショップとは、障がいのあるなしに関係なく、ダイバーシティー＆インクルージョン（一人ひとりの違いを個性として尊重し、お互いを許容する事で、新しいものを生み出す力にすること）を体験することにより、相互理解を深め、またソニー・サイエンスプログラムの主旨でもある科学を学び、論理性、好奇心、創造力を育むことにもつながるソニー・太陽の特色を生かしたプログラムです。

今回は、文部科学省委託 2019 年度「人権教育研究推進事業（人権教育総合推進地域事業）」の一環で推進地域に指定された日出町教育員会の要請を受け、MESH を使用したプログラミングに挑戦して頂きました。

MESH とは

可能性がつまった
MESHのIoT ブロック。

センサーやボタンなどの機能毎に用意されたブロックが、あなたのプロトタイプやものづくりを簡単にします。もちろんインターネットとつながるプロジェクトも。

さまざまな機能を持った"MESH ブロック" を
"MESH アプリ" 上でつなげることにより、
あなたの「あったらいいな」を実現できる。それが MESH です。

難しいプログラミングや電子工作の知識は必要ありません。
IoT（モノ･コトのインターネット化）を
活用した仕組みも簡単に実現します。

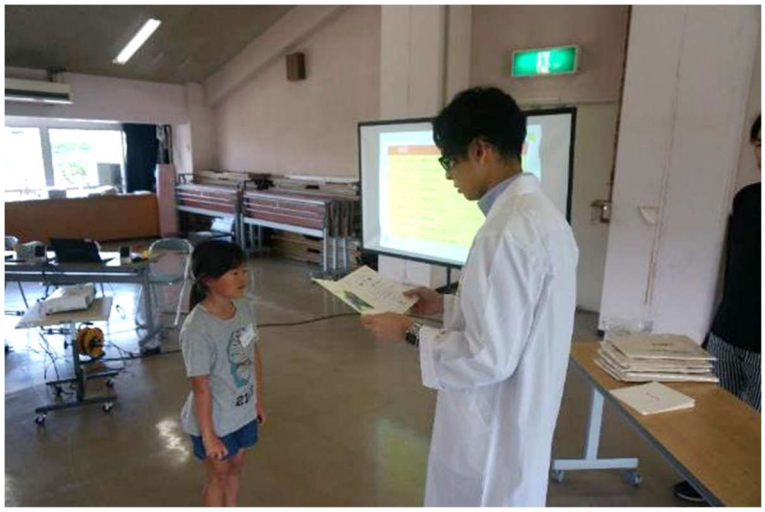
↑ボタンブロックと LED ブロックをつなげると、
ボタンを押すと LED が光るプログラムになります

たくさんの小物から、"あったらいいな"を作ってみよう！

どんなものが、できるかな？

アイデアから生まれた作品を、みんなの前で発表しています。

出来たレシピをアイデアシートにまとめています。



みんな頑張ったので修了証を授与しました。

みんな一緒に記念撮影！